

活動組織事例発表

えん じょう こう い き そ し き

円城広域組織



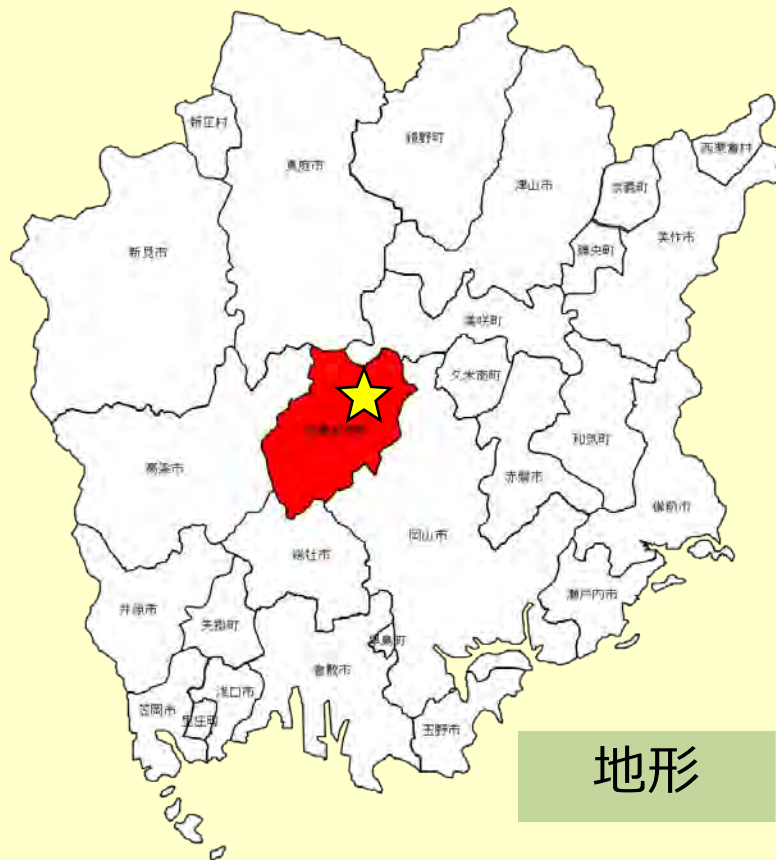
きびちゅうおうちょう

岡山県 吉備中央町

目次

1. 地区の概要
2. 地域農業の概要
3. 活動組織の概要
4. 活動組織の取組
 - 4-1. 農地集積を後押しする取組
 - 4-2. 基礎的保全管理活動
 - 4-3. 地域のブランド化を後押しする取組
5. 今後の展望

1. 地区の概要



地形

標高200m～400mの高原地帯

基幹産業

農業

平成5年

県下初の「道の駅」を開設

平成9年

ふるさと農道の開通

平成13年

交流体験型宿泊施設の整備

道の駅「円城」



ふるさと農道



交流体験宿泊施設「飛躍の郷」



2. 地域農業の概要

主要作物 水稻、野菜(円城白菜)、ピオーネ、ブルーベリー、黒大豆

生産を支える農業者		
経営体	数	生産内容
(法)案田集落営農組合	1組織	水稻
(法)農業生産法人 「吉備の国野菜村」	1社	野菜・そば
認定農業者	9人	水稻・果樹・野菜
その他（担い手）	15人	水稻・果樹・野菜



3. 活動組織の概要

H19 活動開始（5組織）



H28 組織を統合し広域化

広域化に至った背景

畑地かんがい施設の**維持管理**が増大
農地維持活動を**人力から大型機械**へ移行

取組活動	農地維持、資源向上（共同、長寿命化）
認定面積	162ha （田：89ha、畑：73ha）
対象施設	水路 10km、パイプライン116km 農道 70km ため池 23箇所
交付額	農地維持 413万円 資源向上（共同、長寿命化） 617万円
組織構成	4集落（農家数＝205戸、非農家36戸） 非農家・・・農業生産法人、自治会、子供会、婦人会、老人会 消防団、集落営農組合、土地改良区

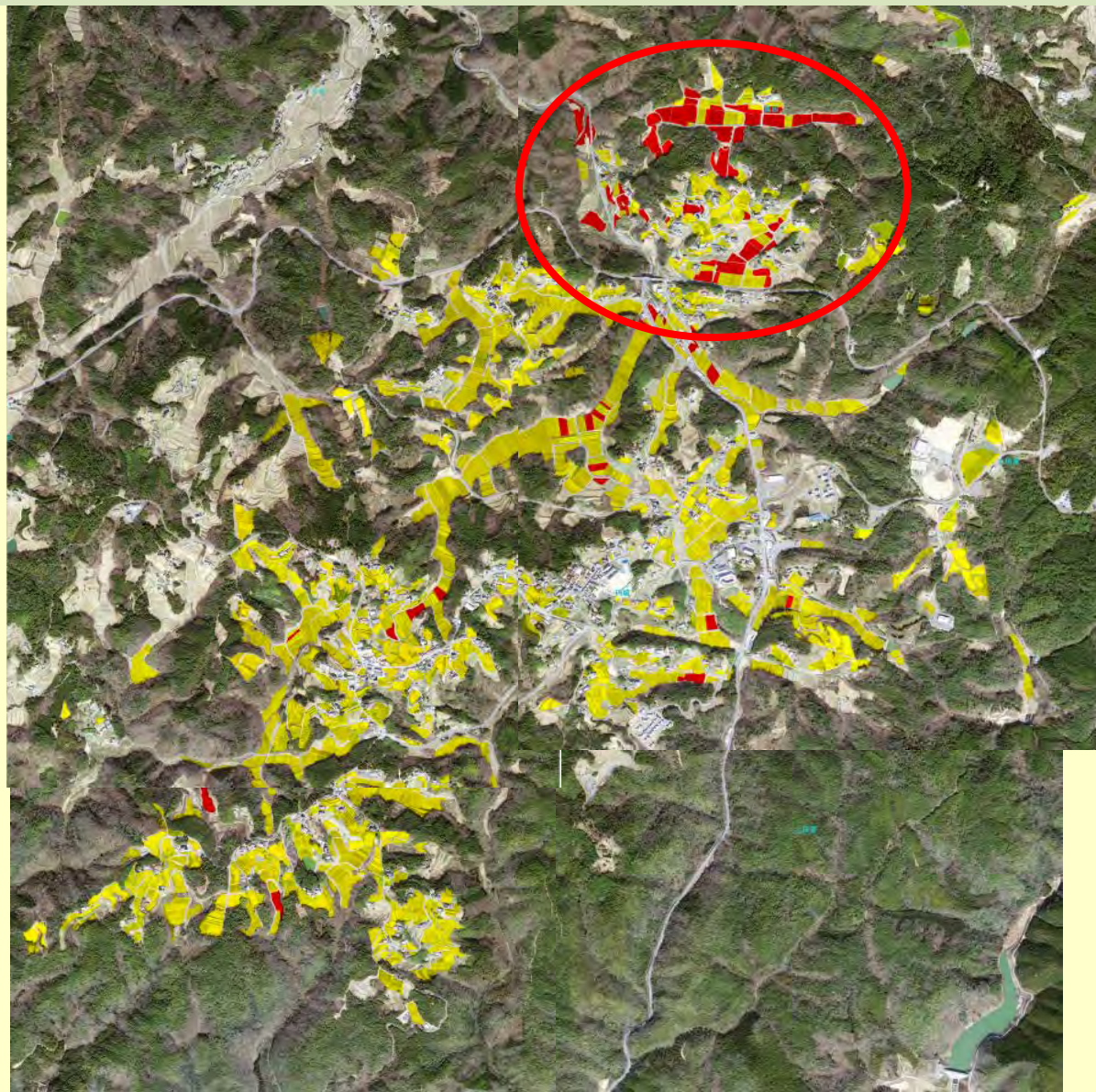
4-1. 農地集積を後押しする取組み

組織の広域化に伴い、各地域のリーダーが中心となり話し合い活動を展開し、平成27年度に広域エリアで人・農地プランを見直す。

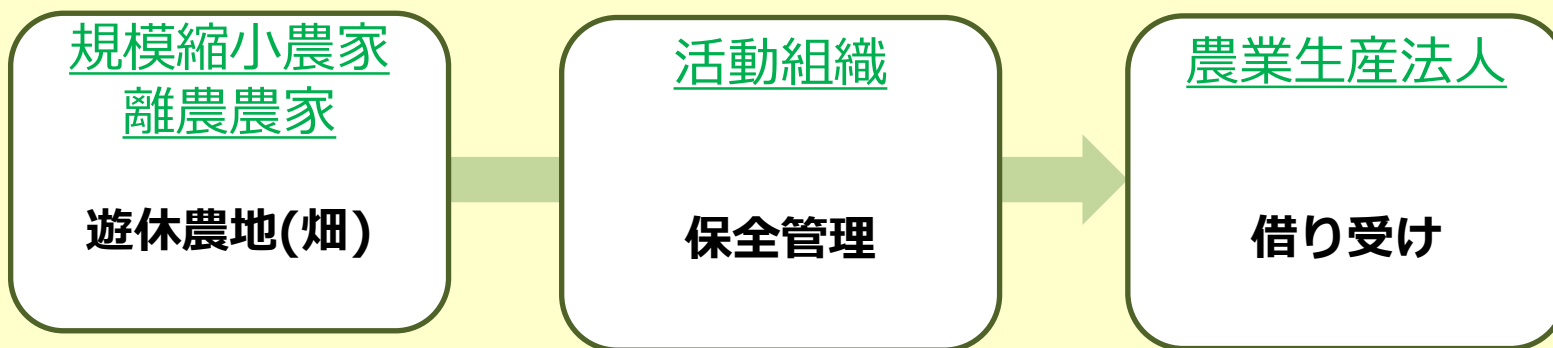
耕作出来なくなった**水田12ha（130筆）**

について、**農地中間管理事業**を活用し集落営農組合(法)と認定農業者へ集積。

農地中間管理機構から担い手への集積状況



農業生産法人と連携し、遊休農地の畑を長期間
安定して活用できる体制を整備。



6 h a の畑を農業生産法人へ集積。

借り受けた畑で農薬の少ない健康野菜を栽培・加工



デパート等で製品を販売し**新たな産業展開**



商品名 円城蜜芋クッキー

- 特徴
- ・ 円城の赤土で栽培された安納芋
 - ・ 糖度40度の甘さ

農業生産法人が販売する加工製品

官民協働で特産品の生産拡大を創出する支援を受ける

施策 岡山ハイブリッドメガ生産団地構想推進事業

新たなぶどうの生産団地とするため

遊休農地 **5 h a** が対象となる。



産地が強化される

担い手育成が図れる